



7月29日(木) 第4号 第2985回 例会

インターアクト活動報告、バッジ授与
北海高校インターアクトクラブ本日の
プログラム

就任挨拶(3)

不動直樹 青少年奉仕委員長

昨年度は、北海高校インターアクトクラブ創立50周年に当たる記念の年でしたが、コロナ禍の状況で、インターアクトクラブは例年通りのボランティア活動を行うことが出来ませんでした。

今年度も、新型コロナウイルスによる社会制約が厳しい状況に変わりはありませんが、『ペットボトルのキャップ、書き損じはがき、使用済み切手の回収』『花園学院のイベント』について、状況が良い方向に転じた折には、協力を再開いたします。

同様に、今年度は51年目となりますが、北海高校インターアクトクラブ創立50周年をお祝いするイベントも計画したく考えます。青少年奉仕委員会の予定されている活動が再開されます時には、会員の皆様には是非ご協力頂きたくよろしく申し上げます。



関根光晶 ロータリー財団委員長

皆様、こんにちは。この度、高橋会長年度、財団委員長を拝命致しました、関根でございます。一年間どうぞよろしくお願い致します。

私は2007年8月30日に第58代会長白石正勝先生にお誘いを受け、梅澤会員増強委員長の熱心な勧誘のもと入会させていただきました。今年でロータリー歴14年になります。当時37歳で入会したくさんの先輩皆様にお世話になり現在に至ります。2016年には幹事もさせていただき、その時に財団委員長を受けていたのが梅澤さんになります。財団100周年という節目に、先輩皆様のご協力をいただき無事に終了致しました。今年はコロナ禍の中ではありますが、できる限り皆様に財団の仕組みを理解していただきご協力をしていただけるよう努力していきますので何卒宜しくお願い致します。



福見隼人 親睦活動委員長

皆さんこんにちは、本年度親睦活動委員会の委員長を拝命いたしました福見です。宜しくお願いいたします。

親睦活動委員会の2大イベントでもあります家族会ですが、先週の例会で高山幹事からご報告があった通り、現時点で「残暑親睦家族会」が中止となりました。今後はFSM等を通して会員同士の交流を深めながら、開催が可能な環境が整いましたら皆様に安心安全に参加いただけるような「年末親睦家族会」等を企画し、会員及び会員のご家族、インターアクトクラブやインナーホイールクラブの皆様、札幌東ロータリークラブにご縁がある方々と親睦を深めることができるよう行動していきます。

また、親睦活動委員会は新しく入会された会員が多い委員会でもありますので、札幌東ロータリークラブの伝統と歴史を伝



えるとともに、日々の例会受付や様々な活動を共にすることでロータリークラブの魅力を感じてもらえるように積極的に活動し、活発な交流ができるように努めてまいります。

本年度一年間宜しくお願いいたします。

藤原直樹 会員増強委員長

今年度、会員増強委員長を拝命しました藤原です。会員の皆様、1年間どうぞよろしく申し上げます。

私が札幌東ロータリークラブに入会したのが、平成24年。西暦で言いますと2012年の3月1日でございます。同じ日に入会したのが佐々木和宏会員と岡澤会員です。早いもので10年目を迎え入会当時38歳で可愛らしかった私も47歳になり老眼がどんどん酷くなっています。前置きはこの辺にしまして、今年度の会員増強ですが、昨年度、大岡前委員長が素晴らしい行動力で12名の新会員の方が入会されました。その行動力に少しでも近づけるように会員増強活動を展開していく所存でございます。増強は勿論の事ですが、特に今年度注力していきたいのが、新会員へのフォローアップです。私が入会したときは右も左もロータリーの口の字もわかりませんでした。又、仕事も多忙だった為、いつ辞めてもおかしくない状態でした。しかしながら少しずつですが人を好きになりロータリーの雰囲気が好きになっていきました。そのキッカケをくれたのが親睦活動委員会のFSMでした。例会では聞けない話や初対面の方たちとのコミュニケーションは楽しかったことを覚えています。今年度は親睦の福見委員長に既にお願ひしてまして、コロナ禍の制限ある状況でございますが、可能な限り親睦のFSMに参加させてもらい多くの新会員の皆様と交流させていただき、札幌東ロータリークラブに入って良かったと思ってもらえるように微力ながら頑張っていきたいと思っております。

最後になりますが、会員増強は本当に皆様のご協力なくしては成しえられません。全会員の皆様、改めてご協力お願い申し上げます。私の挨拶に代えさせていただきます。ありがとうございました。



古瀬康紘 プログラム委員長

コロナ禍の影響で、以前のように会員同士が集まって親睦を深めることが難しくなっており、会員間の繋がりが希薄になってしまっている感じがします。そのような状況下だからこそ、例会を通して会員相互の理解を深める機会とするために、今年度は、会員卓話を中心に開催し、卓話者の会員にそれぞれの会社の事業や社会貢献活動について語っていただきたいと考えています。

そこで、卓話をしていただける会員の方は、是非、私までお知らせいただければと思います。また、外部卓話もバランス良く入れていきたいと思っておりますので、講演者をご紹介いただけると大変ありがたいです。

また、今年度中に3,000回目の例会が行われますので、今年度中に3,000回例会開催の記念例会を開催したいと考えています。会長、幹事、関係委員会の委員長と協議しながら、どのような形で記念例会を開催するか、検討して参ります。



SERVE TO CHANGE LIVES

■本日のロータリーソング
それこそロータリー

2021~2022年度 国際ロータリーのテーマ

「奉仕しようみんなの人生を豊かにするために」

国際ロータリー会長：シェカール・メータ